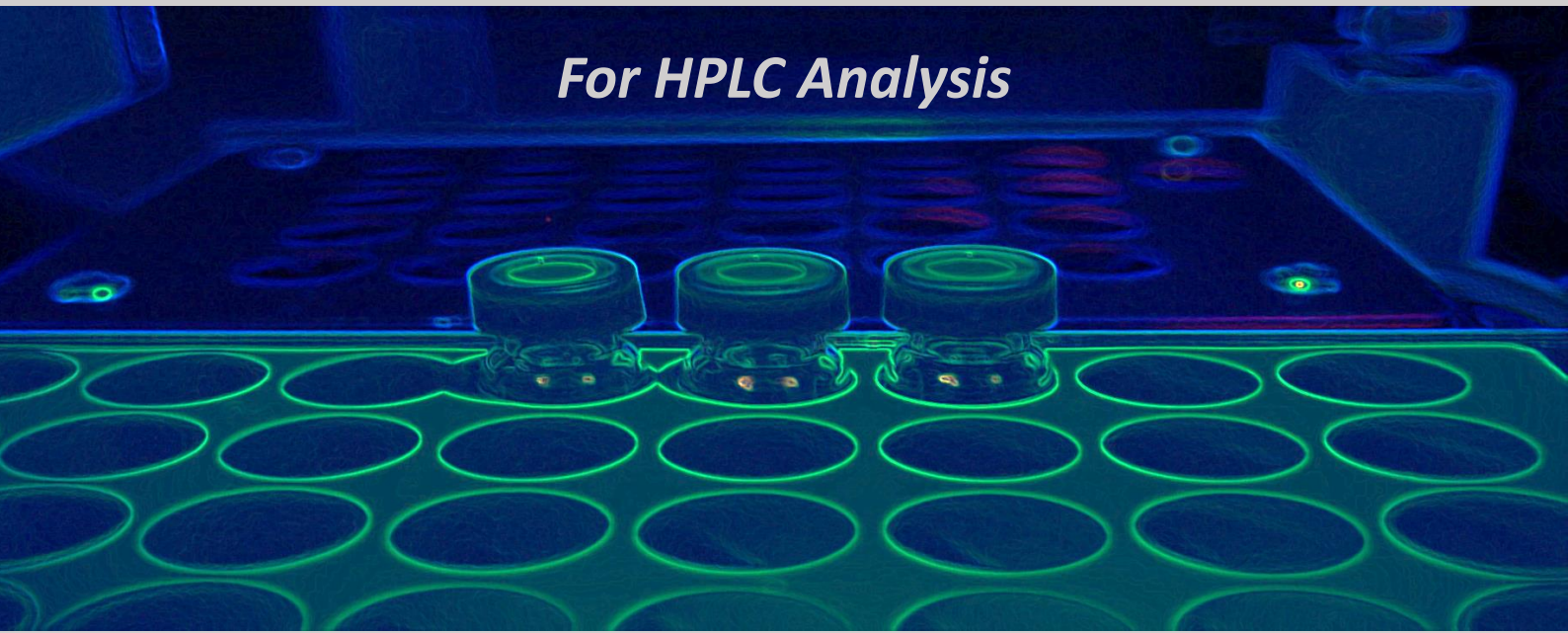


バイアルサンプル前処理装置

For HPLC Analysis



i-Prep と、呼んでください。



Stirring & Heating System
iChem Auto Prep Sampler

POWERED BY
iDear

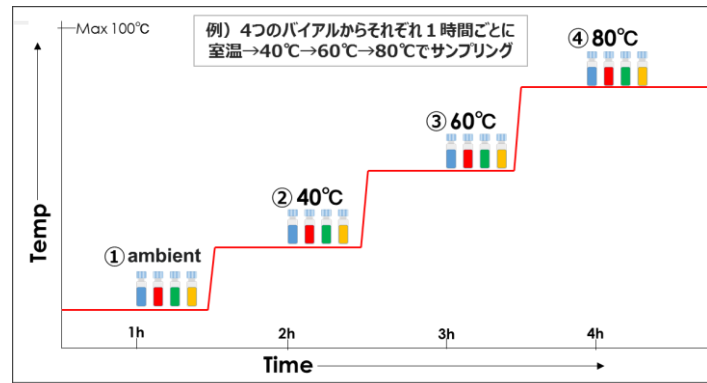
最大24検体の試料を加熱攪拌しながら段階的に反応させ、測り取る。

製薬、食品、化学工業などで活躍します。

応用
例

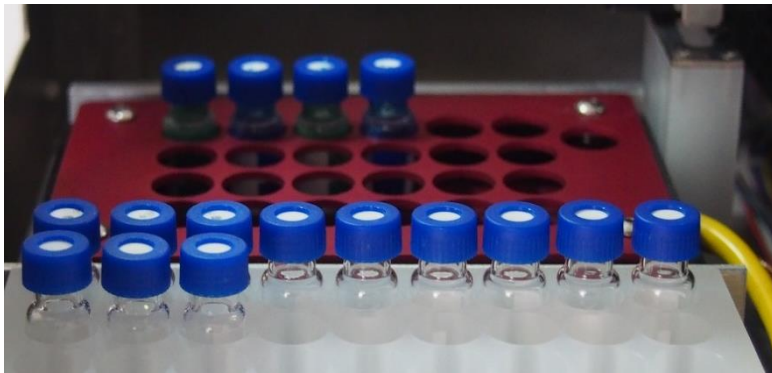
- 反応追跡/合成スクリーニング
- 安定性試験/溶解性試験
- 分解・副生物検出/試薬調製等

- オートサンプラー内にて任意温度で複数サンプルの加熱攪拌ができる
- 室温から100℃までの加熱、~1,000rpmの攪拌スピード
- リニア昇温、ステップ昇温など、加熱方法は自由自在
- 試料量は最大1,500μL、1μLから最大50μLを手前側へ転送



最大24検体の試料を設定温度ごと反応させ測り取ることができます。

奥は加熱攪拌プレート、手前はトランスファープレート。
反応後の試料を手前のバイアルにニードルで精密移送。
常時ニードル洗浄を繰り返すので、試料のキャリーオーバーを防止。
*ニードル洗浄回数は任意設定可能



信頼・拡張性の高いソフトウェア



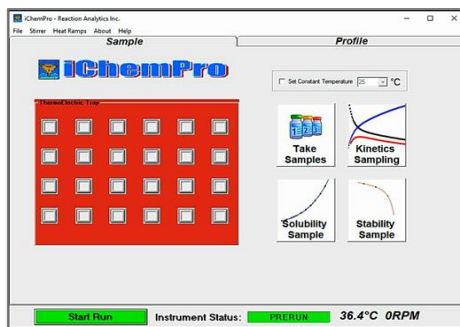
オペレーションソフトウェアは iChemExplorer で定評のある ReactionAnalytics 社製ソフトウェアを採用。HPLC でデータ取得後のクロマト解析も *オプションでご用意。* iChemExplorerReporter (別売)

例) 4つの試料を室温から40℃→60℃→80℃で調製

前面パネルを開け、バイアルをセット

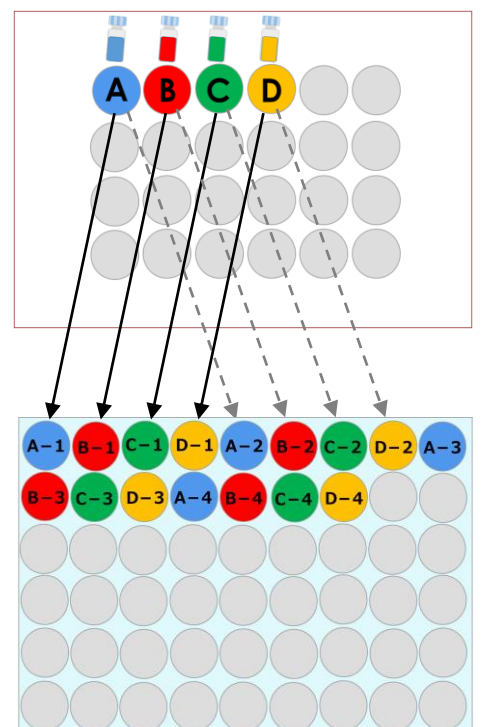


iChemPro (ソフトウェア) で簡単設定

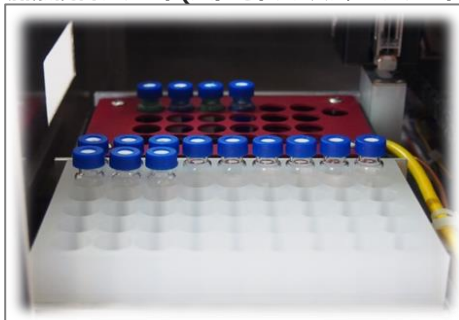


スタートボタン

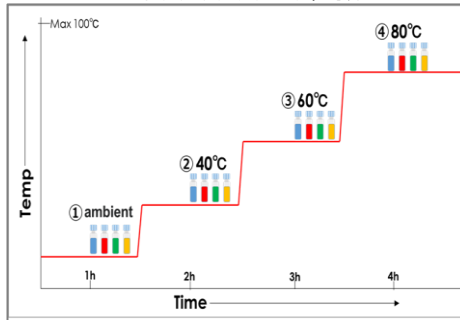
A→Dの順番で設定温度ごとにサンプリング



加熱攪拌プレート(奥)とトランスファープレート

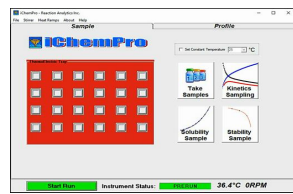
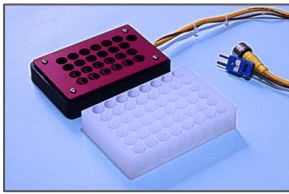


サンプリングプロフィール



iChemExplorerで培った技術。 オフラインで「より使いやすさ」を追求。

大型オープンや複数のフラスコを必要とせず、溶媒も最小量で済むため環境に優しく、研究員の労働環境をもフォローします。



多くのラボで実証されたiChemExplorer™ の技術を集結したソフトウェア。クリックとわずかな入力だけ。

マニュアル設定用	反応追跡用	溶解性試験用	安定性試験用
温度勾配、サンプルタイミングなどを入力設定	一定温度で経時変化をサーチする試料調製用	希望温度を入力することでステップ昇温が簡単	スタートと最終の温度を入力しニア昇温する

シーケンステーブルが簡単に作成されます。

Number	Location	Name	Number of Inj	CDS Method	Inj Volume	DataFile
1	P2-A-01	QUENCH101	1	1AA-0001		
2	P2-A-02	QUENCH102	1	1AB-0001		
3	P2-A-03	QUENCH103	1	1AC-0001		
4	P2-A-04	QUENCH104	1	1AD-0001		
5	P2-A-05	QUENCH105	1	1AE-0001		
6	P2-A-06	QUENCH106	1	1AF-0001		
7	1	WAIT	52.2			
8	P2-A-07	QUENCH101	1	1AA-0002		
9	P2-A-08	QUENCH102	1	1AB-0002		
10	P2-A-09	QUENCH103	1	1AC-0002		
11	P2-A-10	QUENCH104	1	1AD-0002		
12	P2-A-11	QUENCH105	1	1AE-0002		
13	P2-A-12	QUENCH106	1	1AF-0002		
14	1	WAIT	52.2			
15	P2-B-01	QUENCH101	1	1AA-0003		
16	P2-B-02	QUENCH102	1	1AB-0003		
17	P2-B-03	QUENCH103	1	1AC-0003		
18	P2-B-04	QUENCH104	1	1AD-0003		
19	P2-B-05	QUENCH105	1	1AE-0003		
20	P2-B-06	QUENCH106	1	1AF-0003		
21	1	WAIT	52.2			
22	P2-B-07	QUENCH101	1	1AA-0004		

ラボ設置例



i-Prep 本体は20インチディスプレイより幅が狭いので、設置場所を選びません。ドラフト内設置も可能。

トランスファープレート

i-Prepに標準付属する48穴、54穴プレート以外にも下記の製品も使えます。(同サイズ)
調整後の試料はプレートごといつものHPLCへ。



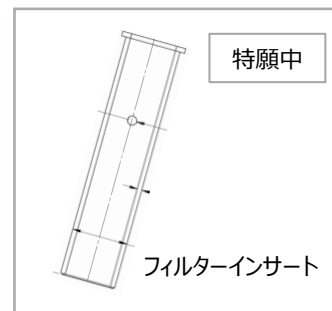
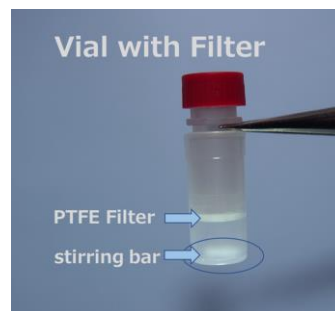
アジレント・テクノロジー社製
バイアルプレート、54 穴、
2 mL バイアル用

Waters社製
Vial Holder, 48-well,
2mL vial

共通
96角型ディープウェルプレート
V底のウェル形状

フィルター付バイアルとスターラーバー

溶解性試験用のバイアルは、フィルター付バイアル、もしくは **i-Prep** 用に独自開発されたフィルターインサートをご使用ください。



コントロール部名称	Stirring & Heating System	サンプラー部名称	オートサンプラー
型式	APS-101	型式	APS-102
	(本体)	接液材質	試料:SUS,βチタン,PEEK,ETFE
マグネットスターラー	内蔵	洗浄液	PTFE,ETFE,SUS,PEEK,Glass
回転方式	ブラシレスDC	ニードル材質	βチタン
回転数	~1,000rpm	最大耐圧	40MPa
通信	RS232C (オートサンプラー)	注入方式	ループ計量方式,シリンジ計量方式
通信	Type B (PC)	注入量設定範囲	1~1000μL
電源	AC100~240V 50/60Hz MAX70VA	注入再現性	<0.3%RSDループ計量方式 <0.5%RSDシリンジ計量方式
寸法	110(H)×265(W)×416(D)mm(突起物を除く)	サンプル容量	2mL×50検体
質量	5.2kg	流路洗浄回数	0~9回
	(温調器)	接点入出力	入力:START/STOP 出力:MARK,FUNC
動作温度	0°C~50°C	通信	RS232C
ディスプレイ	LED	寸法	220(H)×265(W)×416(D)mm
	(加熱攪拌プレート)	質量	11.2kg
材質	アルミニウム, エポキシ樹脂	電源仕様	AC100~240V 50/60Hz MAX70VA
バイアル穴	2mLサンプルバイアル×24個		
耐熱温度	150°C		
加熱方式	抵抗加熱方式		
温度センサー	熱電対		
寸法	24(H)×123(W)×85(D)mm(突起物を除く)		

※このカタログの記載内容は2020年7月現在のものです。
※デザイン、仕様は改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

動画もご覧ください [YouTube](#) [i-Prep バイアル](#) [検索](#)

お問い合わせ

アイディア製作所

〒196-0003
東京都昭島市松原町4-6-12 REVE202
TEL 042-519-1315 FAX 042-519-1316
Mail : info@j-idear.com
担当 : 谷口 (taniguchi@j-idear.com)

販売店